

あ ん け - と よ う し
アンケート用紙

- * 次の質問について、あてはまる番号に○をつけてください。
記入式のものは、できるだけ日本語・英語・中国語・ハンガール・ポルトガル語の
いずれかでお答えください。

【I】 あなたご自身について

1. 国籍を教えてください。
(1)中国 (2)韓国・朝鮮 (3)米国 (4)ブラジル (5)フィリピン
(6)インドネシア (7)ベトナム (8)タイ (9)ペルー (10)ロシア
(11)その他
2. 母語を教えてください。
(1)日本語 (2)中国語 (3)韓国語・朝鮮語 (4)英語 (5)ポルトガル語
(6)タガログ語 (7)マレー語 (8)ベトナム語 (9)インドネシア語
(10)タイ語 (11)スペイン語 (12)ロシア語 (13)その他()
3. 性別を教えてください。
(1)男 (2)女
4. 年齢を教えてください。
(1)19歳以下 (2)20～29歳 (3)30～39歳 (4)40～49歳 (5)50～59歳
(6)60～69歳 (7)70歳以上
5. 来日してからどれくらいですか。
(1)3ヶ月未満 (2)3ヶ月以上1年未満 (3)1年以上3年未満
(4)3年以上5年未満 (5)5年以上10年未満 (6)10年以上
6. あなたはこれから何年住む予定ですか。
(1)1年 (2)3年 (3)5年 (4)ずっと (5)わからない
7. あなたの在留資格は何ですか。(あてはまるものを1つ選んでください)
(1)研修・特定活動(技能実習) (2)永住者 (3)定住者
(4)日本人の配偶者等 (5)留学 (6)それ以外の在留資格()

【II】 日本語について

1. あなたは日本語がどのくらいできますか。
①会話 (1)できる (2)だいたいできる (3)少しできる (4)できない
②読むこと (1)できる (2)だいたいできる (3)少しできる
(4)ふりがながあればできる (5)できない

- ③書くこと (1)できる (2)だいたいできる (3)少しできる (4)できない
 ④聞くこと (1)できる (2)だいたいできる (3)少しできる (4)できない

【Ⅲ】 地域での交流についてお聞きします。

※以下の質問で使われている「地域」とは、自宅の周りや自治会区域などです。

1. 自治会へ入っていますか。
 (1)入っている (2)入りたいがどうしていいかわからない (3)入っていない
2. あなたは住んでいる町内や地区の日本人と付き合いをしていますか。
 (1)いつも親しく付き合っている (2)ときどき付き合っている
 (3)町内や地区のイベントには参加している (4)あいさつをするぐらい
 (5)ほとんど関わりがない→その理由はなぜですか。すべて選んでください
 ①ことばが通じないから ②受け入れてもらえないから
 ③同国人の友人がたくさんいるから
 ④付き合う必要がないから
 ⑤きっかけがない
3. 地域活動の中で参加しているものはなんですか（あてはまるものをすべて選んでください）
 (1)自治会・子どもの会の活動 (2)PTA など学校関係の活動
 (3)趣味やスポーツの活動 (4)母国の文化を広めるための活動
 (5)ボランティア活動 (6)その他
 (7)地域の活動へは参加したくない (8)地域の活動についてよく知らない
4. 地域でどのような交流をしたいですか。（あてはまるものをすべて選んでください）
 (1)地域住民の人と親しくしたい (2)自分たちの文化を紹介したい
 (3)日本の習慣などを教えてもらいたい (4)ボランティア活動に参加したい
 (5)地域の行事に参加したい (6)趣味のサークルに参加したい
 (7)地域の活動へは参加したくない (8)地域の活動についてよく知らない

【Ⅳ】 福井市の行政について

1. 次の行政サービスのなかで福井市にしてほしいことは何ですか。
 (あてはまるものを5つまで選んでください)
 (1)制度やサービスを総合的に多言語で情報提供
 (2)申請・届出書類や通知文書などの多言語化 (3)広報誌の多言語化
 (4)申請・届出書類や通知文書などにふりがなをつける
 (5)市発行のパンフレットや資料の多言語化
 (6)外国語での相談窓口の充実 (7)外国語で対応できる職員をふやす
 (8)日本語教室の充実 (9)まちの案内表示に絵文字や多言語併記をふやす

- (10) 生活一般の情報の多言語化 (11) 図書館の外国語の本などの充実
 (12) 必要な時（公的機関などで）の通訳派遣
 (13) 市立小・中学校に多文化共生教育を取り入れる
 (14) 日本人住民に対する多文化共生意識の啓発
 (15) 外国人住民と日本人住民との交流の場の提供
 (16) その他（ ）

[V] 防災について

1. 災害などの緊急時について不安はありますか。
 - (1) ある → 2. にもお答えください (2) ない → 3. へお進みください
2. その不安をなくすために何が必要だと思えますか。
 (あてはまるものを3つまで選んでください)
 - (1) 市が避難場所や避難経路の案内表示をわかりやすくする
 - (2) 市が緊急時対応用の多言語パンフレットを配布する
 - (3) 市が緊急時に多言語で情報提供や相談対応をする
 - (4) 市が日ごろから多言語で災害などについての情報提供や相談対応をする
 - (5) 自分たちが防災についての講座や体験に参加する
 - (6) 自分たちが防災訓練に参加する
 - (7) 外国人住民と地域住民が積極的につきあう
3. 地域の避難場所を知っていますか。
 - (1) 知っている
 - (2) 知らない（福井市HP「福井市 避難所」で検索し、ぜひご覧ください。）
4. 防災訓練に参加したことがあるか。
 - (1)ある (2)ない
5. 4. で(2)ないと答えた人に理由をお聞きします。
 - (1)防災訓練があることを知らない (2)参加しにくい (3)必要だと思わない
 - (4)その他（ ）
6. 災害が起きたときに情報を得るよい方法は何だと思えますか。
 (あてはまるものを3つまで選んでください)
 - (1) パソコン・タブレット (2) スマートフォン・携帯電話 (3) 市内掲示板
 - (4) ラジオ (5) テレビ (6) 巡回パトロールカーのスピーカー

[VI] 子育てや教育について

1. 子どもはいます（いました）か。
 - (1) はい → 2. にもお答えください
 - (2) いいえ → VII へお進みください

2. 日本での子育てのために、どのような情報が**必要**だと思いますか。

(あてはまるものを3つまで選んでください)

- (1) 子育てで不安なことを相談するところ
- (2) 子育て中の親同士の交流機会
- (3) 任事中に子どもを預けられるところ
- (4) 保育所の人所手続
- (5) 母語の通じる小児科
- (6) 予防接種や健康診断の情報
- (7) 近くで育児・子ども用品を売っているところ
- (8) その他()
- (9) 特にない

3. お子さんを日本で育てるにあたり、何が**心配**(心配だった)ですか。

(あてはまるものを3つまで選んでください)

- (1) 日本語が十分にできない
- (2) 日本の生活習慣が理解できない
- (3) いじめ
- (4) 友人ができない
- (5) 学校の授業の内容が理解できない
- (6) 学費が高い
- (7) 進学時に不利になるのではないか
- (8) 学校行事や学校の制度がわからない
- (9) その他()
- (10) 心配なことはない

4. 日本の小学校・中学校にしてほしいことは何ですか。

(あてはまるものを3つまで選んでください)

- (1) 母国の言葉や文化の学習
- (2) 日本語学習の機会をふやす
- (3) 母語ができる補助教員をふやす
- (4) 異なる国や地域の文化の学習
- (5) 進学・就職など進路指導
- (6) 教職員への多文化共生意識の啓発
- (7) 保護者への多文化共生意識の啓発
- (8) 地域の外国人住民との交流
- (9) 多様な食文化に対応した学校給食
- (10) その他()
- (11) 要望はない

[VII] 多文化共生のまちづくりについて

※多文化共生とは国籍や民族などが違う人たちが、お互いの文化の違いを認め合い、対等な関係をつくろうとしながら、地域社会の一員として一緒に生きていくことです。

1. 多文化共生のまちづくりのため、福井市は何をしたほうが**いい**と思いますか。

(あてはまるものを3つまで選んでください)

- (1) 日本人との交流会やイベント
- (2) 日本の文化や生活情報を多言語で知らせる
- (3) 外国の文化や生活情報を紹介する
- (4) 多言語での生活相談
- (5) 外国人と日本人の意見交換会・話し合い
- (6) NPO やボランティアの育成と支援
- (7) 日本語教室
- (8) 外国人への偏見・差別をなくすための努力
- (9) 子どもや留学生への支援
- (10) 外国人も意見や提案をしやすくする
- (11) その他()
- (12) 特にない

2. 多文化共生のまちづくりのため、あなたができると思うことはなんですか。

(あてはまるものを3つまで選んでください)

- (1) 日本語を学ぶ (2) 地域の日本人との交流事業・イベントに参加する
- (3) あいさつなど声をかけあう (4) 気軽におしゃべりをする
- (5) 地域の日本人との避難訓練や清掃などの地域活動に参加する
- (6) 自分たちの国の文化・ことばを紹介する (7) 生活習慣やルールを相談しあう
- (8) 日本の生活に慣れていない外国人支援の活動 (NGO、NPO含む)
- (9) その他 ()
- (10) 特にない

【Ⅷ】ふくい市民国際交流協会について

※ふくい市民国際交流協会は、市民が主体となって、世界に開かれた多様な文化を認めあうまちづくりを推進し、外国人のための日本語教室や、外国人と日本人との地域交流事業などを開催しています。

1. ふくい市民国際交流協会を知っていますか。

- (1) 知っている (2) 知らない

2. ふくい市民国際交流協会事業に、今後参加してみたいですか。

- (1) 参加してみたい (2) 参加したくない

3. ボランティアなどによる日本語教室を利用しやすくするためにはどうしたらいいと思いますか。(あてはなるものをすべて選んでください)

- (1) 日本語教室の場所と時間をもっとPRする (2) 夜間も利用できる
- (3) 休日・祝日も利用できる (4) 子供連でも利用できる
- (5) 中級者以上の教室をつくる (6) 子供向けの日本語教室をつくる
- (7) その他 ()

4. ふくい市民国際交流協会では、今後、生活情報や災害情報を希望者に多言語で配信する事業を計画しています。このようなサービスを実施した場合、配信を希望しますか。

- (1) 希望する (2) 希望しない

5. 4. で(1)希望すると回答された方は、ご連絡先を記入してください。

- (1) 氏名 _____
- (2) 住所 _____
- (3) 電話番号 _____
- (4) メールアドレス _____

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。